




 (Junior High School)
ニュースレター
A to Z
 墨田区立吾孺第二中学校
 令和6年6月4日

**第77回吾孺第二中学校運動会
晴天爽風の中大成功!**



よく頑張りました。詳細は後半に掲載

3年 修学旅行 5/15~17



榎原神宮にて

温故知新 そして集団生活の学び

1年 野外体験活動 5/22~23



忍野八海にて

6月は食育月間目指そう、残菜

ゼロ! 世界の現状を知り、食の問題について考えましょう。

SDGS2・3 アクションの一つとして給食の残菜を少なくしましょう。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ユニセフ募金への御協力感謝いたします。

22,467円でした。

他者への理解と信頼

～運動会スローガンから～

校長 駒田 るみ子

紫陽花(アジサイ)の花が美しい季節となりました。近年、形も色も豊富な紫陽花ですが、一つの花が土壌など環境によって色を変えて咲くということでも有名です。様々な色や形を愛でながら出勤のひと時を楽しんでおります。

さて、本校では6月1日に運動会を実施いたしました。運動会でも、生徒にとって新たな環境とも言える活動の場を示すことで、子どもたちは様々な花を咲かせることができました。力強い、青空を揺るがすかのような選手宣誓。選抜種目や団体種目、学年独自の種目や部活動リレー、それを盛り上げる実況。またクラス旗の製作など当日だけではなく充実した時間が本校に満ちていたように思います。

その中でも実行委員となった生徒たちから提案された「つなげ!!」という今年の運動会スローガンは、今年の運動会にとてもふさわしく子供たちの心にその意味が浸透していたように思います。実行委員長の言葉には「バトンだけでなく、想いをつなぐ、伝統をつなぐ」という表現があり、開会式から生徒一同が心をつなぐに努めていました。

「つなげ!!」と叫んでいる子どもたちには、疑いもなくつなぐ「もの」があり、つなぐ「相手」があるということです。二者が必要なのです。どんなに自分が努力してつなぐものを形作っても、そこで完結してしまえば発展がありません。つなぐべきものを次の誰かに発信することがことが大事です。またそれを誰かが受け取ってくれること(受信すること)で「つなげ!!」は完成するのです。

「生徒たちから観客の皆さんへ」「一人の生徒から、ある生徒へ」「先輩から後輩へ」「現代から未来へ」「吾孺二中から世界へ」と発信しているのはそこに相手がいると信じているからだと思えます。伝えれば受け取ってくれる相手がいる。その信頼がとても重要だと考えます。大人でも、相手をよく見ていなくて、投げっぱなしのボールがどこへいったか分からないということがあるのではないのでしょうか。運動会の日、私は他者を理解しその存在を信頼して「つなげ!!」と、つなぐものを温め、叫んでいる子どもたちの姿に感動しました。

最後になりましたが、数多くの保護者や地域の皆様に御来校・御声援いただきありがとうございました。また、熱中症対策においては地域・PTAの皆様にご多大のお世話になりました。重ねて感謝申し上げます。

☆野外体験活動（1年生）



5月22日(水)～23日(木)の2日間、野外体験活動で山中湖に行ってきました。『和衷協同』をスローガンとして、事前学習から本番、事後学習まで取り組んできました。自然豊かな環境に感動し、多くのことを学ぶとともに、仲間と協力して成し遂げることの難しさや良さを実感し、大きく成長した2日間になりました。一年生、見事にスローガン達成！

※和衷協同の意味：心を合わせて共に力を合わせて仕事や作業に当たること。）

☆修学旅行（3年生）

5月15日(水)～17日(金)の3日間、修学旅行で奈良県・京都府に行きました。事前に学習したことを実際に見学し、歴史ある建造物の迫力や繊細さに驚きと感動を覚えました。たくさんの学びと楽しい思い出が残る充実した修学旅行になりました。



☆運動会

6月1日(土)、スローガン「つなげ!!」のもと運動会を開催しました。今年度は、クラス旗の作製、部活動対抗リレーを新たにを取り入れました。クラス旗は主に放課後の時間を使って作製するのですが、様子を見て回っていると「運動はあまり得意じゃないけど、これならクラスに貢献できる!」と楽しそうに活動する姿が見られました。開催にあたり、育成委員会からテント、八広あずま町会とPTAからクーラーボックスをお借りしました。また、役員の方々にはたくさんの氷をお持ちいただきました。御協力いただきありがとうございました。

努力賞



1年最優秀賞



3年最優秀賞



2年最優秀賞





今年度は、お昼休憩後に部活動対抗リレーを実施しました！



☆ユニセフ募金

生徒会役員とボランティア防災部で、朝とお昼休みにユニセフ募金を行いました！

※運動会当日は、御来賓や保護者の方々からも御協力いただきました。ありがとうございました。



☆幼保小中の連携

墨田区教育委員会では、中学校の通学区域を一つのブロックとして、ブロック内の幼稚園・保育園・認定こども園・小学校・中学校が、共通のねらいのもとに「幼保小中一貫教育」を推進しています。吾嬭第二中学校区でも年に三回、全体で集まり、地域に住む子どもたちの教育について話し合う機会を設けています。第一回は6月5日（水）に八広小学校で開催されました。



＜令和6年度連携の園・校＞

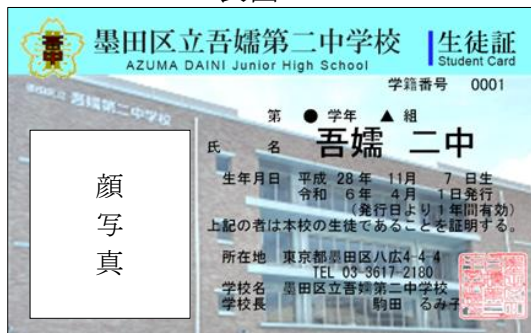
吾嬭第二中学校 八広小学校
 八広幼稚園 八広認定こども園
 長浦保育園 木ノ下保育園
 うれしい保育園八広
 グローバルキッズ八広園
 キッズガーデン第二墨田八広
 たんぽぽ保育園八広
 まなびの森保育園八広

☆生徒証について

今年度、教育DXの一環として、生徒証を導入することにしました。子どもたちは、一人一台のiPadが貸与され、授業を中心として様々な場面で活用しています。その中で、校則や生活のきまりを紙で確認するのではなく、iPadを活用していくこととしました。また、導入することにより、働き方改革にもつながっています。今までは、作製にむけて何度も打合せを行い、校正を確認する、校長名や生徒氏名をゴム印で押すなど、時間と手間がかかっていました。今回導入した生徒証は、学校でパソコンを使って作製するため、ゴム印を押す作業や校正の時間が省けます。経費も削減できました。

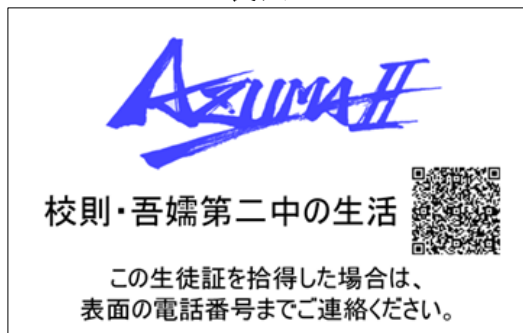
これまで、生徒手帳を使ってやりとりをしていた、体育の見学や早退、遅刻の連絡については、各学年で使用している連絡帳（学年ごとに種類が違います）でお知らせください。また、これを機にお子様の連絡帳がどのように活用されているかご覧ください。

表面



表面には顔写真と生年月日が入ります。

裏面



QRを読み込むと校則や生活の決まりが確認できます。